

令和7年3月28日
国土交通政策研究所

欧州の ICT による交通の施策や実態の特徴等を把握

～「ICT 活用によるモビリティサービスと都市交通との取組の連携に関する調査研究（最終）」報告書の公表～

欧州（EU3 各国）における ICT 活用によるモビリティサービスの展開に着目し、文献とインタビュー調査を通じて、地域モビリティの新たな取組の特徴、課題及び対応をとりまとめました。

(1) 調査研究の概要

モビリティサービス提供における ICT 技術の活用及びそれを促進及び実現させる仕組みについて、都市圏及び地域でのモビリティシステム及びモビリティ計画の改善に向けた、ICT 技術を通じて収集した利用者に関するデータ活用に着目し、実効的な事例を提示することを目指して、欧州 3 各国（ドイツ、イタリア、スウェーデン）において ICT 技術により収集されるモビリティ関連データの活用実態や推進の仕組みに関する情報収集を行いました。また、ICT 技術により収集されるモビリティ関連データ活用取組に関する先進都市事例について、調査対象国の都市を選定し、文献レビュー及び各都市の行政組織等へのインタビュー調査を行いました。

(2) 調査研究の結果総括

○ICT 技術により収集されるモビリティ関連データの活用実態や推進の仕組み

欧州全体におけるモビリティ分野でのデータ活用は、公共部門情報のオープンデータとしての活用、ガバナンス及び個人情報保護に関する指令及び規則が制定及び施行されており、各国のモビリティ及びデータ戦略に反映されています。各国政策を支える予算として、先駆的又は持続可能なモビリティに関する助成プログラムが整備されており、都市における ICT 技術の活用にも寄与しています。

○ICT 技術により収集されるモビリティ関連データ活用取組に関する都市事例

ドイツでは、アーヘンにおけるマルチモーダル検索可能なプラットフォームに関するデータ活用状況事例、ベルリン都市圏での経路検索、予約及び決済を一括に実施できるアプリの実態を把握しました。イタリアでは、エルバ島におけるオーバーツーリズムの課題解消を目的としたシェアモビリティも活用したモビリティサービスの再構築及びトリノにおける通勤向け又は市民への運賃割引を組み合わせた MaaS の実証実験と効果を把握しました。スウェーデンでは、ストックホルムでのビジネスモデルが異なる 2 つの MaaS 実証実験の展開状況を把握しました。

■ 本調査研究全体の報告書は下記 URL からご覧下さい。

<https://www.mlit.go.jp/pri/houkoku/index.html>

<お問い合わせ先>

国土交通政策研究所 竹内(たけうち)、村田(むらた)、吉田(よしだ)

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-1 四谷タワー15 階

電話: 03-5369-6002(内線 203) E-Mail: hqt-inquiry-pri@gxb.mlit.go.jp



本調査研究の概要

モビリティサービス提供へのICT技術活用及びそれを促進又は実現させる仕組みについて、モビリティシステム及び計画改善に向けたICT技術を通じ収集したデータ活用に着目し、欧州3か国（ドイツ、イタリア、スウェーデン）の先進事例を調査。

結果概要

ビジネスモデルが異なる2つのMaaS 実証実験の展開

- スウェーデンのストックホルムでは、世帯毎のサブスクリプション形式（UbiGo）と従量課金制（Travis）といったビジネスモデルの異なる2つのMaaS事業者による実証開始。
- コロナ禍以降も事業を継続するのは、交通機関係の従量課金モデルを採用したTravisのみ。

	UbiGo	Travis
運営体制・ステークホルダー	同名のスタートアップ企業が提供。アプリ開発はオーストリアのFluidtime。ストックホルム地域政府が協力。	北欧大手バス事業者Nobinaが開発・提供。開発中の郊外の新興住宅地で実証。ストックホルム都市圏全域に拡大。
サービス・技術	世帯毎のサブスクリプション形式（毎月定額）で様々な移動手段が利用可等。	従量課金形式。アプリ上でマルチモーダル経路を検索可。一部事業者への支払・切符表示も可。
経過・現状	ヨーテボリの実証実験を経て、2019年にストックホルムでの商用利用開始。2021年に資金不足で営業停止。	2016年MaaSの試験運用を開始。2019年アプリ開始。2020年末自治体協力の実証実験完了後もNobinaが独自に開発運用継続。

モビリティ同盟によるサービス連携の強化

- 欧州委員会の持続可能な都市モビリティ政策施策（CIVITAS DYN@MO）にて、アーヘン運輸連合（AVV）を中心にモビリティ同盟を結成。その一環として、AVVはマルチモーダルな経路検索・予約プラットフォーム「avvmulticonnect.de」を開発公開。
- AVV所属の公共交通、カーシェアリング、バイクシェアリング、自家用車、徒歩を組み合わせ、都市圏内の経路検索及び予約が可能。



モビリティデータ活用に関する政策、法規制及び施策

- 欧州の公共部門情報のオープンデータ活用やガバナンス、個人情報保護に関する指令及び規則が制定及び施行。
- 予算には、先駆的又は持続可能なモビリティに関する助成プログラム（Interreg、Horizon、CIVITAS及びCEFT）が整備されており、都市におけるICT技術の活用にも寄与。